

令和 5 年度  
沖縄県立宮古病院保安警備業務委託  
入札説明書

令和 5 年 3 月

沖縄県立宮古病院総務課

1 競争入札に付する事項

(1) 件 名

令和5年度沖縄県立宮古病院保安警備業務委託

(2) 契約方法

一般競争入札とする。

(3) 契約期間

令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

(4) 仕様等

別紙「保安警備業務仕様書」のとおり。

(5) 入札金額

ア 入札金額は、24ヶ月（2年）の委託料とする。

イ 入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(6) 落札金額

入札金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とする。

2 入札執行の日時及び場所

令和5年3月17日（金）午前11時00分 沖縄県立宮古病院3階 講堂

3 入札執行人及び立会人

沖縄県立宮古病院総務課職員

4 契約に関する事務を担当する部門の名称及び所在地

(1) 名 称

沖縄県立宮古病院総務課設備・調達係

(2) 所在地

〒906-0013 沖縄県宮古島市平良字下里427番地1

5 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

6 入札保証金

(1) 入札保証金の額

入札保証金の額は、見積もる契約希望金額の100分の5以上とする。

(2) 入札保証金の納付方法

入札保証金の納付は、沖縄県立宮古病院の発行する納付書により現金を金融機関で納付し、領収書の写しを入札開始日時までに提出することとする。納付書の発行を希望する者は、令和5年3月14日（火）までに沖縄県立宮古病院総務課に入札保証金納付書発行依頼書及び債務者登録票を提出すること。

(3) 入札保証金の免除

入札保証金は、次のいずれかに該当するときは、その全部又は一部の免除を受けることができる。

ア 保険会社との間に沖縄県立宮古病院長を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を入札開始日時までに提出した場合

イ 過去2箇年の間に国（独立行政法人、公共及び公団を含む。以下同じ。）又は沖縄県若しくは沖縄県以外の地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上締結し、これらの契約を全て誠実に履行したことを証明する書面を入札開始日時までに提出した場合

(4) 入札保証金の還付

入札保証金は、原則として落札決定後に還付する。ただし、落札者の入札保証金は契約保証金に充当することができる。

(5) 入札保証金の不還付

落札者が落札決定の日から7日以内に契約を締結しないときは、その落札は無効とし、入札保証金は沖縄県に帰属するものとする。

7 入札書の提出方法

(1) 入札書は、郵送による場合を除き、入札日時までに入札場所へ持参すること。電報及び電送による入札は認めない。

(2) 郵送による入札を希望する場合の入札書の提出期限及び方法

ア 期限 令和5年3月16日(木) 午後5時

イ 方法 簡易書留郵便により沖縄県立宮古病院総務課設備・調達係に提出すること。

8 入札の辞退

(1) 入札を辞退する者は、令和5年3月16日(木)午後5時までに別紙「入札辞退届」を、上記4の場所に直接持参又は郵送（当該期日までに到達するものに限る。）して行う。

(2) 入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取扱いを受けるものではない。

9 入札の無効

次の入札は、無効とする。なお、無効入札をした者は、再度の入札に加わることはできない。

(1) 入札参加資格のない者のした入札

(2) 入札者に求められた義務を履行しなかった者のした入札

(3) 虚偽の申請を行った者のした入札

(4) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札

(5) 2人以上の者から委任を受けた者が行った入札

(6) 入札書の表記金額を訂正した入札

(7) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し又は不明な入札

(8) 入札条件に違反した入札

(9) 談合その他不正の行為があった入札

(10) 入札保証金が所定の金額に達しない者の行った入札

10 落札者の決定方法

(1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをしたものを落札者とする。

- (2) 落札が無効であるときは、予定価格の範囲内で入札を行った次順位の者を落札者としてすることができる。
- (3) 落札となるべき同価格の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせることとする。
- (4) 落札者がいない場合は直ちに再度入札を行う。なお、入札回数は3回（1度目の入札を含む）までとする。
- (5) 再度入札を行っても落札者がいない場合は、地方公営企業法施行令第21条の14第1項第8号の規定に基づき、随意契約ができるものとする。

#### 11 質問事項

- (1) 質問事項がある場合は、文書にて令和5年3月14日（火）までに上記4の場所に直接持参又は郵送（当該期日までに到達するものに限る。）して行う。
- (2) (1)の質問に対する回答については、文書にて入札参加者全員に配布する。

#### 12 入札心得

- (1) 入札する者が、定められた時間までに出席しない場合は、参加する意志がないものとみなす。
- (2) 入札書は本人が提出するものとし、代理人が提出するときは委任状を添えなければならない。
- (3) 入札者は、その提出した入札書の書き換え、引き替え、又は撤回をすることができない。
- (4) 入札する者は、入札について不正な協議をしてはならない。
- (5) 入札に際しては、入札事項、入札金額、入札月日の記入漏れ、入札者又は代理人の押印等の漏れがないよう十分に確認のうえ入札すること。
- (6) 以上の他、沖縄県財務規則（昭和47年沖縄県規則第12号）その他入札に関する法令を遵守するとともに、県の指示に従わなければならない。

#### 13 その他

当該入札に係る契約は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3の規定並びに地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の17の規定並びに沖縄県長期継続契約を締結することができる契約を定める条例（平成18年条例第56号）第2条第2項による長期継続契約であるため、当該契約を締結する日の属する年度の翌年度以降において、当該契約に係る歳出予算について減額又は削除があった場合は、この契約を変更し、又は解除するものとする。

#### 14 添付書類

- (1) 入札書
- (2) 委任状
- (3) 入札辞退届
- (4) 契約実績書
- (5) 入札保証金納付書発行依頼書
- (6) 債務者登録票
- (7) 契約書（案）
- (8) 仕様書